

■ 新旧対照表（内容の変わらない修文を除く）

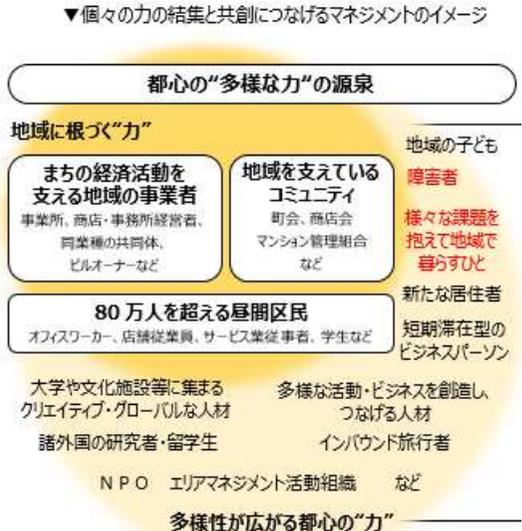
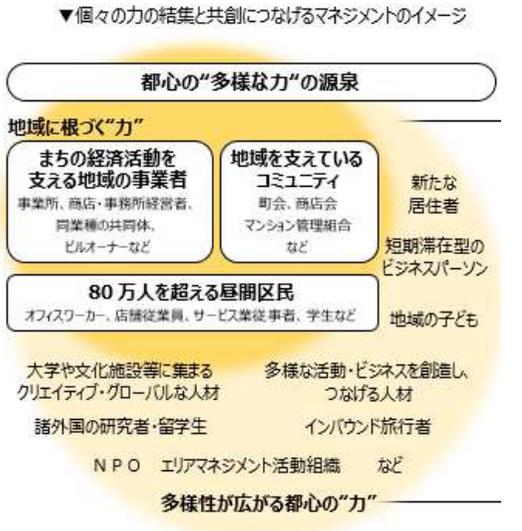
章	頁	【新】 答申案（2月8日）	【旧】 答申案（1月15日）	指摘
序章	6	<p>・社会の変容に対応して加速するまちづくりの進化</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、～（省略）～安心して豊かに過ごせる公共空間の役割や可能性などが見直されてきています。これにより、住宅やオフィスをはじめとする都市機能の量的な集積から質的な向上を主とした考え方に転換していくことや、周辺地域との交流・連携、地方との共生を一層進めていくことが求められています。</p> <p>また、既に動きを見せている都市のスマート化、ウォーカブルな公共空間などの創造・活用などの取組みの動きが一層加速していくことが予測されます。</p>	<p>・社会の変容に対応して加速するまちづくりの進化</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、～（省略）～安心して豊かに過ごせる公共空間の役割や可能性などが見直されてきており、住宅やオフィスをはじめとする都市機能の量的な集積から質的な集積へと考え方を転換していくことが求められています。</p> <p>これを受け、既に動きを見せている都市のスマート化、ウォーカブルな公共空間などの創造・活用などの取組みの動きが一層加速していくことが予測されます。</p>	資料 1-2・3・4
第1章	21	<p>まちや都心生活の「質」（＝QOL:Quality of Life）の向上につなげる</p> <p>千代田区では、約20年間の間に定住人口5万人回復を達成し、まちづくりの課題は変化しています。また、これからの20年は、～（省略）～取組みが加速していくと予想されています。今後は、社会や都市で起こる大小様々な変革の中で、感染症拡大を含む都市のリスクへの適切な対応と～（省略）～「質」（QOL）の向上につなげていくことが求められています。</p> <p>本計画では、歴史に培われた都心の魅力と多様性や、都市の持つ集積のメリットを活かしながら、集積のデメリットにも対応するなど、以下の3つの視点を重視してまちづくりを進化させていきます。</p> <p>そして、次世代の人々、世界の人々から選ばれる都心の価値を創造し、首都東京のフロントランナーとして新しい時代を牽引していきます。</p>	<p>まちや都心生活の「質」（＝QOL:Quality of Life）の向上につなげる</p> <p>千代田区では、約20年間の間に定住人口5万人回復を達成し、まちづくりの課題は変化しています。また、これからの20年は、～（省略）～取組みが加速していくと予想されています。今後は、社会や都市で起こる大小様々な変革の中で、感染症拡大を含む都市のリスクへの柔軟な対応と～（省略）～「質」（QOL）の向上につなげていくことが求められています。</p> <p>本計画では、歴史に培われた都心の魅力と多様性や、都市の持つ集積のメリットを活かしながら、次世代において、また世界の人々からも選ばれる都心の価値を創造し、首都東京のフロントランナーとして新しい時代を牽引するよう、以下の3つの視点を重視して、まちづくりを進化させていきます。</p>	資料 1-5

章	頁	【新】 答申案（2月8日）	【旧】 答申案（1月15日）	指摘
第3章 テーマ6	93	<p>未来・世界へとつながる</p> <p>◇平常時は都心の豊かな環境軸として、大規模災害時には、ひとや物資の移動等の機能を補完する神田川や日本橋川などのネットワーク</p> <p>◇災害時にいち早く回復し、被災地全体を支援する機能を担う都心中枢エリア</p> <p>あらゆる情報でつながる</p> <p>◇大規模災害時に建物に残留する住民や就業者、屋外の帰宅困難者に的確に情報伝達し、適切な行動を誘導できる情報プラットフォーム</p>	<p>未来・世界へとつながる</p> <p>◇平常時は都心の豊かな環境軸として、大規模災害時には、ひとや物資の移動等の機能を補完する神田川や日本橋川などのネットワーク</p> <p>あらゆる情報でつながる</p> <p>◇大規模災害時に建物に残留する住民や就業者、屋外の帰宅困難者を考慮し、的確に伝達され、誘導できる情報プラットフォーム</p>	資料 1-9
第3章 テーマ6	95	<p>（3）これからのまちづくりの視点・論点</p> <p>○都市の中核機能と都心生活の継続性（自立分散型エネルギーの確保や都市基盤の強靱化）</p> <p>○個別建築・開発を通じた地域全体の防災水準の向上</p> <p>○高経年マンションの耐震化や地下街の浸水防止策などのまちの特性を踏まえた安全確保</p>	<p>（3）これからのまちづくりの視点・論点</p> <p>○都市の中核機能と都心生活の継続性（自立分散型エネルギーの確保や都市基盤の強靱化）</p> <p>○高経年マンションの耐震化や地下街の浸水防止策などのまちの特性を踏まえた安全確保</p>	資料 1-10
第3章 テーマ6	96	<p>（4）これからのまちづくりの課題</p> <p>○災害に対する脆弱性を踏まえた防災対策</p> <p>千代田区は建物の不燃化が進み、～（省略）～身近なオープンスペースの整備をさらに推進し、周辺への貢献機能をそなえた個別の建築・開発を通じて、地域全体の防災水準を高めることが重要です。</p> <p>また、河川氾濫時や高潮発生時に～（省略）～防災対策を進めることが求められています。</p> <p>○広いエリアの防災性向上を担う拠点形成</p> <p>東京の中の千代田区、日本の中の千代田区の役割を意識し、大規模災害の発生時に都心中枢エリアや区内の各拠点の機能・活動が停止しないよう継続性を確保するとともに、地区の災害対応の拠点にとどまらず、周辺地域への支援や更には広く被災地域に貢献する様々な機能を有する拠点を形成することが重要です。</p>	<p>（4）これからのまちづくりの課題</p> <p>○災害に対する脆弱性を踏まえた防災対策</p> <p>千代田区は建物の不燃化が進み、～（省略）～身近なオープンスペースの整備をさらに推進する必要があります。</p> <p>また、河川氾濫時や高潮発生時に～（省略）～防災対策を進めることが求められています。</p>	資料 1-10

章	頁	【新】 答申案（2月8日）	【旧】 答申案（1月15日）	指摘
		<p>○迅速で的確な災害対応のための事前準備 神田など機能更新が済んでいる建築物と更新が遅れている小規模な建築物が混在しているエリアでは、～（省略）～事前の備えを万全にしていけることが求められます。</p>	<p>○迅速で的確な災害対応のための事前準備 大規模災害の発生時に、都心の中枢機能や活動が停止しないよう、拠点機能の継続性を確保し、エリアとしての防災性を高めることが重要です。また、神田など機能更新が済んでいる建築物と更新が遅れている小規模な建築物が混在しているエリアでは、～（省略）～事前の備えを万全にしていけることが求められます。</p>	
第3章 テーマ6	98	<p>方針3 まちの減災対策の推進 まちの特性や複数のリスクを考慮しながら、災害に強いまちづくりを進めていきます。</p> <p>○★拠点の特性・役割に応じた安全確保の対策や周辺の脆弱性を緩和する機能をそなえた個別の建築・開発を通じて、震災時に壊れにくい、燃え広がらないまち、水害などに強いまちづくりを総合的に進めていきます。</p>	<p>方針3 まちの減災対策の推進 まちの特性や複数のリスクを考慮しながら、災害に強いまちづくりを進めていきます。</p> <p>○★拠点の特性・役割に応じた安全確保の対策を進め、震災時に壊れにくい、燃え広がらないまち、水害などに強いまちづくりを総合的に進めていきます。</p>	資料 1-10
第3章 テーマ6	98	<p>方針4 都市基盤・都心中枢機能の自立性・継続性の確保 ★災害時にエリアにおける避難や帰宅困難者対策、エネルギー確保などの機能を有する拠点を形成し、周辺を含めた地区の自立性・継続性を確保します。</p>	<p>方針4 都市基盤・都心中枢機能の自立性・継続性の確保 ★災害時にエリアの避難や帰宅困難者対策、エネルギー確保などの中核を担う建築物における機能の自立性・継続性を確保します。</p>	資料 1-10・11
第4章 万世橋 地域	173	<p>①外神田五・六丁目 ◇近隣エリアの電気街・サブカルチャーのまちの賑やかさのにじみ出しは極力抑え、ファミリーや若い世代も暮らせる多様なタイプの住宅の供給や緑の潤いを感じる空間の創出、生活に関連する商業施設の立地を進めます。</p>	<p>①外神田五・六丁目 ◇近隣エリアの電気街の賑やかさのにじみ出しは極力抑え、ファミリーや若い世代も暮らせる多様なタイプの住宅の供給や緑の潤いを感じる空間の創出、生活に関連する商業施設の立地を進めます。</p>	資料 1-14
第4章 万世橋 地域	173	<p>②外神田二丁目 ◇近隣エリアの電気街・サブカルチャーのまちとしての文化や湯島聖堂といった魅力ある資源とも連携し、居住環境と調和した賑わいのあるまちを形成します。 ◇神田明神は地域の貴重な魅力ある資源として歴史や祭礼文化を次世代に継承しながら、隣接する宮本公園と連携し、多くのひとに親しまれる空間としていきます。</p>	<p>②外神田二丁目 ◇近隣エリアの電気街や湯島聖堂といった魅力資源とも連携し、居住環境と調和した賑わいのあるまちを形成します。 ◇神田明神は地域の貴重な魅力資源として保全・活用し、多くのひとに、親しまれる空間としていきます。</p>	資料 1-13・14・15

章	頁	【新】答申案（2月8日）	【旧】答申案（1月15日）	指摘
第4章 万世橋 地域	173	<p>③外神田一・三・四丁目</p> <p>秋葉原駅周辺の拠点と中高層を基本とする複合市街地が連携・協調して、万世橋の歴史性や電気街・サブカルチャーのまちとしての文化、次世代の先端性、高質なアメニティを感じられる魅力を育て、世界の人々から愛されるまちをつくれます。</p> <p>～（省略）～</p> <p>◇世界から訪れる人々を惹きつける、電気街・サブカルチャーのまちとしての固有の文化や、次世代のアート・カルチャー、先端技術が融合した活力と魅力にあふれるまちづくりを進めます。</p>	<p>③外神田一・三・四丁目</p> <p>秋葉原駅周辺の拠点と中高層を基本とする複合市街地が連携・協調して、万世橋の歴史性や電気街の文化、次世代の先端性、高質なアメニティを感じられる魅力を育て、世界の人々から愛されるまちをつくれます。</p> <p>～（省略）～</p> <p>◇世界から訪れる人々を惹きつける、電気街の固有の文化や、次世代のアート・カルチャー、先端技術が融合した活力と魅力にあふれるまちづくりを進めます。</p>	資料 1-14
第4章 大手町・丸 の内・有楽 町・永田町 地域	189	<p>未来・世界へとつながる</p> <p>◇先進的な取組みが世界の人々を呼び、まちに広がる文化交流</p> <p>◇大規模災害時においてもいち早く回復・自立し、地域内の滞在者の安全と業務の継続性を確保するとともに、広く周辺地域を支援する拠点</p>	<p>未来・世界へとつながる</p> <p>◇世界の人々の都心アクセスからまちに広がる文化交流</p> <p>◇大規模災害時に滞在するひとの安全や都市活動の継続性を確保する拠点機能</p>	資料 1-17
第4章 大手町・丸 の内・有楽 町・永田町 地域	196	<p>（2）継承と進化の方向性</p> <p>○大規模災害時における滞在者の安全と都心機能の継続性を確保する拠点整備</p> <p>日頃の訓練や復興事前準備とともに、都心に滞在するひとの多様性を考慮した安全確保や情報提供、避難誘導、エネルギーの自立化・多重化など、都心機能継続の拠点となる地区の整備等を進めていく必要があります。また、機能更新を通して周辺の脆弱性を緩和するなど、まち全体の安全性向上に寄与する対策を進めることが重要です。さらに、感染症への対応も踏まえつつ、大規模災害時の多様な目的の利用に対応する屋外・公共空間をデザインすることが重要です。</p>	<p>2）継承と進化の方向性</p> <p>○大規模災害時における滞在者の安全と都心機能の継続性を確保する拠点整備</p> <p>日頃の訓練や復興事前準備とともに、都心に滞在するひとの多様性を考慮した安全確保や情報提供、避難誘導、エネルギーの自立化・多重化など、都心機能継続の拠点となる地区の整備等を進めていく必要があります。</p>	資料 1-16

章	頁	【新】 答申案（2月8日）	【旧】 答申案（1月15日）	指摘
第4章 大手町・丸の内・有楽町・永田町地域	198	<p>①大手町一・二丁目</p> <p>◇都市計画道路補助線街路第98号線、第99号線の未整備区間については、地区内主要道路としての役割を踏まえて、整備を進めます。</p> <p>◇災害時の業務機能の継続性を確保するため、都市基盤整備やエネルギー連携等の仕組みづくりを進めます。また、エネルギーネットワークを日本橋川下を通じて神田エリアへ延伸する検討を進めます。</p>	<p>①大手町一・二丁目</p> <p>◇都市計画道路補助線街路第98号線、第99号線の未整備区間については、地区内主要道路としての役割を踏まえて、整備を進めます。</p>	資料 1-16
大手町・丸の内・有楽町・永田町地域	199	<p>②丸の内一・二・三丁目</p> <p>◇丸の内仲通りを軸に、空地や歩行空間を充実させ、都心の中でも四季を感じることでできる空間や生態系に配慮した居心地のよいウォーカブルな空間をつなげるとともに、大規模災害時における災害対応の重要な活動空間としての活用を検討します。</p>	<p>②丸の内一・二・三丁目</p> <p>◇丸の内仲通りを軸に、空地や歩行空間を充実させ、都心の中でも四季を感じることでできる空間や生態系に配慮した居心地のよいウォーカブルな空間をつなげていきます。</p>	資料 1-16
大手町・丸の内・有楽町・永田町地域	200	<p>③有楽町一（一部）・二丁目（一部）</p> <p>～（省略）～</p> <p>◇丸の内仲通りを軸に、空地や歩行空間を充実させ、都心の中でも四季を感じることでできる空間や生態系に配慮した居心地のよいウォーカブルな空間をつなげるとともに、大規模災害時における災害対応の重要な活動空間としての活用を検討します。</p> <p>◇有楽町駅周辺の機能更新により、駅周辺の滞留空間や歩行者ネットワーク、商業、文化、観光交流、防災拠点機能など多様な機能の充実を図ります。駅東側の～（省略）～イベントが展開できるよう活用を進めます。</p> <p>～（省略）～</p> <p>◇皇居を中心にすりばち状のスカイラインを描くように、皇居外苑や内濠と一体となった建築物の形態などで、美しい街並みを形成していきます。</p> <p>◇丸の内仲通り地下の洞道を活用した自立分散型エネルギーシステムの構築の検討を進めます。</p>	<p>③有楽町一（一部）・二丁目（一部）</p> <p>～（省略）～</p> <p>◇丸の内仲通りを軸に、空地や歩行空間を充実させ、都心の中でも四季を感じることでできる空間や生態系に配慮した居心地のよいウォーカブルな空間をつなげていきます。</p> <p>◇有楽町駅周辺の機能更新により、駅周辺の滞留空間や歩行者ネットワーク、商業、文化、観光交流など多様な機能の充実を図ります。駅東側の～（省略）～イベントが展開できるよう活用を進めます。</p> <p>～（省略）～</p> <p>◇皇居を中心にすりばち状のスカイラインを描くように、皇居外苑や内濠と一体となった建築物の形態などで、美しい街並みを形成していきます。</p>	資料 1-16

章	頁	【新】 答申案（2月8日）	【旧】 答申案（1月15日）	指摘
大手町・丸の内・有楽町・永田町地域	202	<p>d エリア回遊軸（日比谷仲通り～丸の内仲通り～日本橋川、補助101号線、桜田通り、千代田通り）</p> <p>◇丸の内仲通りは、道路空間や沿道の空地、屋内の交流スペース等を一体的に活用して、まちを回遊しながら休息し、音楽やアートを楽しめる空間として、また、スポーツや文化交流など、都心の様々なアクティビティを楽しむ空間として活用するとともに、災害対応の拠点空間として活用することを検討します。</p>	<p>d エリア回遊軸（日比谷仲通り～丸の内仲通り～日本橋川、補助101号線、桜田通り、千代田通り）</p> <p>◇丸の内仲通りは、道路空間や沿道の空地、屋内の交流スペース等を一体的に活用して、まちを回遊しながら休息し、音楽やアートを楽しめる空間として、また、スポーツや文化交流など、都心の様々なアクティビティを楽しむ空間として活用していきます。</p>	資料 1-16
第5章	204	<p>「個々の力の結集と共創につなげるマネジメントのイメージ」に「障害者」と「様々な課題を抱えて地域で暮らすひと」を追加</p>  <p>▼個々の力の結集と共創につなげるマネジメントのイメージ</p> <p>都心の“多様な力”の源泉</p> <p>地域に根づく“力”</p> <ul style="list-style-type: none"> まちの経済活動を支える地域の事業者 事業所、商店・事務所経営者、同業種の共同体、ビルオーナーなど 地域を支えているコミュニティ 町会、商店会、マンション管理組合など 80万人を超える昼間区民 オフィスワーカー、店舗従業員、サービス従事者、学生など 大学や文化施設等が集まるクリエイティブ・グローバルな人材 諸外国の研究者・留学生 多様な活動・ビジネスを創造し、つなげる人材 インバウンド旅行者 NPO エリアマネジメント活動組織 など <p>地域の子ども 障害者 様々な課題を抱えて地域で暮らすひと 新たな居住者 短期滞在型のビジネスパーソン 多様性が広がる都心の“力”</p>	 <p>▼個々の力の結集と共創につなげるマネジメントのイメージ</p> <p>都心の“多様な力”の源泉</p> <p>地域に根づく“力”</p> <ul style="list-style-type: none"> まちの経済活動を支える地域の事業者 事業所、商店・事務所経営者、同業種の共同体、ビルオーナーなど 地域を支えているコミュニティ 町会、商店会、マンション管理組合など 80万人を超える昼間区民 オフィスワーカー、店舗従業員、サービス従事者、学生など 大学や文化施設等が集まるクリエイティブ・グローバルな人材 諸外国の研究者・留学生 多様な活動・ビジネスを創造し、つなげる人材 インバウンド旅行者 NPO エリアマネジメント活動組織 など <p>新たな居住者 短期滞在型のビジネスパーソン 地域の子ども 多様性が広がる都心の“力”</p>	資料 1-18
第5章	211	<p>(3) 既存制度の改善と効果的な制度づくり</p> <p>〔まちづくりの各種制度の点検・見直し、創設が求められる内容(例)〕</p> <p>○建築・開発の個別プロジェクトの構想・計画の進捗や効果を地域の多様な視点で検証・改善していけるような仕組みづくり</p> <p>○周辺地域や地方への貢献、環境貢献に資する開発制度</p>	<p>(3) 既存制度の改善と効果的な制度づくり</p> <p>〔まちづくりの各種制度の点検・見直し、創設が求められる内容(例)〕</p> <p>○建築・開発の個別プロジェクトの構想・計画の進捗や効果を地域の多様な視点で検証・改善していけるような仕組みづくり</p>	資料 1-4